

まるこやま

第77号

令和5年1月21日

〒699-1251
雲南市大東町大東2419-1
大東交流センター
TEL(0854)43-2130



E-mail:daito-c@daito-center.org
http://user.yoitoko.jp/daito-c/

大東交流センターだより

発行：大東地区自治振興協議会



住みよいまち大東

移住・定住促進

新庄住宅団地造成事業終盤



人口減少対策として「大東地区移住定住暮らし相談室」が中心となって雲南市に要望していました「新庄住宅団地造成事業」が令和4年度末に完成予定となりました。20区画の分譲が令和5年度前半に始まりますが、買い物環境や病院、学校、福祉施設などの住環境が良く、災害に強い新たな移住・定住の受け皿になることが期待されています。



ごあいさつ

地域自主組織 大東地区自治振興協議会

会長 水戸 勝春

新年あけましておめでとうございます。皆様おそろいで新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの終息が見えない中、昨年は、地域自主組織:大東地区自治振興協議会の運営、また諸活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。今年も変わらぬご支援ご協力の程よろしくお祈りを申し上げます。

本会では、いろいろな地域の抱える課題解決に向かい努力を続けているところでございます。

その一つですが、大東交流センターが大東地区の指定避難所になったことに伴い、交流センターに厨房の開設をお願いして参りましたが、関係当

局のご理解により、いよいよその改修工事が行われることとなりました。完成の暁には新たな活動が展開できるものと期待をしているところでございます。そのほか地区の環境整備として各方面へお願いをして参りました各種の要望事項も順次実施の方向で推移しており、ご配慮いただいた関係方面へ対し感謝申し上げます。

自主組織では、福祉、生涯学習、高齢者の活動等々、それぞれの部門で活動を行っており、皆様方の参加を期待するところでございます。

新しい年を迎え、まだまだ続くコロナ感染症の対策を講じながら、役職員一同地域の活性化を目指して頑張ってお参りますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

まなびの泉

大東小学校6年

黒川 紗愛



新年の決意

私の新年の決意は、「テストでいつも80点以上を取ること」です。理由は、中学校に行くこと勉強が難しくなるので、小学校のうちからがんばって理解を深めたいからです。

そのためには、復習や予習などをして、苦手なところがすらすらできるようにしたいです。また、分からないところがあったら、教科書をよく読んだり、辞書などで調べたりして努力していきたいです。

大東小学校6年

村上 和音



私の新年の決意は、「漢字がすらすら書けるようにがんばる」です。理由は、生活していく中で、「漢字を使って書く」ということは、とても大切なことだからです。

いつも自学では、漢字練習に取り組んでいるけど、なかなか正確に覚えることができません。だから、やり方を工夫して、すらすら書けるようになりたいです。

中学校でも漢字をたくさん覚えなければいけないので、今から勉強時間を長くにとってがんばりたいです。

中高生が、通いたいと思う 大東高校を考える会

大東高校学校運営協議会主催の「考える会」が12月17日に初めて大東高校で開催され、参加したおよそ50人が、学校と地域住民が力を合わせて魅力ある学校づくりを進めていくための意見交換を行いました。

背景には今年度の新入生が77名で、3クラス120名の定員に対して2クラスの定員にも満たない状況であったことや、今年4月より学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを推進していく「コミュニティ・スクール=学校運営協議会」が導入されたことなどがあります。



12月18日古代鉄歌謡館で開催された 第14回吹奏楽部定期演奏会

「考える会」では、魅力ある学校づくりには「独自の教育内容」「下宿の確保」「部活動の精選と充実」や、地域との繋がりを強くするために「学校、地域双方からの情報発信」「地域での総合学習に対する応援」「部活動に対する応援」など様々な意見が出されました。

まだ取り組みが始まったばかりですが、それぞれに「〇〇のために私たちができること」を考え、実践していきましょう。

掲示板

パチリ



「早く人間に
なりた〜い！」

笑っちゃいました。
遠藤農園産大根「岐根」現象



遊びの名人さんと一緒に

地域の方5名をお招きし、大東小1年生30名が名人さんと一緒に昔ながらの遊びをしました。「こま回し」「けん玉」「おて玉」「折り紙」「しょうぎ」のコーナーを順番に回り、遊び方を教えていただきながら、楽しいひと時を過ごしました。「今までの勉強で一番楽しかった！」という子どもたちの感想や笑顔に、名人さん方も「元気をもらい楽しかったですよ」と応じるなど、心温まる活動となりました。



久しぶりの交流会に元気をもらいました

大東地区福祉委員会では、長引くコロナ禍で出かけることが少なくなった高齢者のみなさんに、体を動かしたり、歌を歌ったり、笑ったりしながら少しでも友人や地域の人とのコミュニケーションをとってもらおうと、12月20日に地域交流センターでコロナ感染対策を十分にとりながら「高齢者交流会」が開催されました。42名の参加者はそれぞれに、友塚さんご夫婦他4名の安来節保存会のみなさんによる銭太鼓やドジョウ掬い、藤原運動指導員さんによる軽体操、ビンゴゲームなどを楽しみました。



もちつきぺったん!

大東保育園でもちつき大会
子どもたちが
「よいしょ! よいしょ!」



丸子山を愛する会「日本さくら名所100選」 認定30周年記念式典で感謝状受領

「斐伊川堤防桜並木」が名所100選に選ばれて30周年を祝う記念式典が11月19日にチェリパホールであり「丸子山を愛する会」他7団体3人に雲南市長より感謝状が贈られました。結成17年を迎える「丸子山を愛する会」は毎年4回の清掃活動や小学校児童の野外学習に対する協力などにより、丸子山のシンボルである桜の保全やまちづくり活動が認められたものです。



大東絵画教室定例会作品展示

大東地域交流センターで藤本雄二先生指導の絵画教室を毎月1回開催していますが、月ごとの作品をロビーで入替展示しています。是非ご覧ください。



特別整理休館 蔵書点検 について

期間 1月23日(月)~1月31日(火)

大東図書館では、所蔵している資料の状態や並べている場所を確認・整理するため、下記の日程で臨時休館します。休館期間中の本の返却は返却ポスト、開館している市立図書館にお願いします。ご不便をお掛けしますが、ご協力よろしくをお願いします。

問合せ：大東図書館 Tel・Fax 0854-43-6131

創立150周年の年にあたって

大東小学校校長 飯塚和広

『小学校どう守る』

元旦の山陰中央新報の一面記事に、児童数減少の中、今年県内50校以上の学校が創立150周年を迎えるとの記事が載っていました。奇しくも、本校も創立150周年記念事業実行委員会が設立され、いよいよと思った年の最初に目にしたものでした。

記念事業でめざすものが「感謝」と「新たな飛躍」です。創立から150年、支えていただいた先達や地域の方に感謝するとともに、新たな歩みの出発点として一層の飛躍を期すものになりたいと思っています。

さて、実行委員会やその前段階の準備委員会から様々に議論した結果、今年の11月12日（日）に記念式典を行うこととなりました。来賓の方、ホタル学習や七夕の西瓜提灯作りをはじめお世話になっている方をお招きし、地域・保護者の皆様に広くご参加を呼びかけ、式典と全学年による地域学習等の発表を行う予定にしております。また、150周年として作製いただいた記念の絵

画のお披露目、これまでの思い出の資料や写真の展示なども予定にしています。

私は木次町で生まれ育ちましたが、祖母の実家が大東町で、家族もそれぞれ大東町と関連があり、150周年に出会ったのも何かの縁を感じます。実行委員会の方はもとより、地域の皆様、地元企業の皆様、保護者の皆様等たくさんのお力をいただきながら、この150周年を意義深いものになりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



「ほたるの幼虫」放流



七夕西瓜提灯作り

大東小学校との関わり

元大東小学校校長(東町北) 井上 禧宏

私と大東小学校との関わりは大きく言って二つのご縁がありました。一つは小学生の頃、元家が今の七夕公園の一角にあり、極めて小学校に近かったので休日はもちろん、平日でも学校がすすめば毎日のように近所の友達と一緒に遊びに行っていました。そのため、校舎内の教室や廊下の様子、校舎外の樹木の種類や立ち位置など自然に覚えることが出来ました。

特に体育館（当時は講堂と言っていた）では“しけんご”という遊びをよくしていました。それは相手に倒されないように周囲のロクボクにつかまりながら戦うというものです。

また校舎外では竹バットやゴムボール、手袋の形をした布製のグローブなどを使っての草野球もしていました。その頃、校庭の周囲には野菜畑やイモ畑、スイカ畑、桑畑などあったのでボールが畑の中に入ると大変。見つけないと野球の続きが出来ないので全員畑に入って探すと持ち主の人に大声で叱られることも度々ありました。



島根県小学校PTA女子バレーボール大会 優勝

その他、2年生の時の学芸会（今でいう学習発表会）で「浦島太郎」の劇を初めてやったことや、上記に書いたいろいろな遊びのことなど大人になってからの同窓会では一時期よく話題になりました。

もう一つのご縁は教員になってから前後2回大東小学校に勤めたことです。昭和55年度～58年度の4年間は教諭として、また平成12年度～14年度の3年間は校長として勤めさせていただきました。2回の勤務の中では一時期、体育主任を任されたことがあり、その時は町内陸上大会、郡内水泳大会（希望校のみ）町内球技大会（男子はバスケットボール、女子はバレーボール）、校内PTC運動会、校内体操発表会などの企画・運営に関わる事になりました。

また、町の年末チャリティー（古代鉄歌謡館）に初めはPTAの役員の方々と劇をやり、次の年は合唱で参加したことを覚えています。

そして最後の3年間は「学校だより（おしえばし）」を毎月1回発行できたこと、加えてPTA女子バレー部の皆さんが大原郡の代表として県大会（この大会が最後だった）に出場され、見事優勝という快挙をされたことなど今も記憶にはっきりと残っています。

令和5年度は大東小学校開校150周年という節目の年に当たります。児童の皆さんの健全な成長を願い、また保護者や地域の皆様のご多幸を、そして大東小学校の発展をお祈り申し上げます。

「天王神社」

大東の歴史を探る会 宮澤明久

町内飯田地区に鎮座する素鷲^{そが}神社が古くは「天王神社」と称しており通称「てんのさん」と呼ばれていたことは既に本66号（令和3年3月）に紹介した。

当社の御祭神である素戔鳴尊^{すさのおのみこと}は、牛頭天王^{ごずてんのう}と同一視する考え方もあり天王神社と呼称されていたようである。本来は祇園精舎の守護神である牛頭天王の化身がスサノオノミコトであるという考え方によるものであり、京都八坂神社（祇園社）で祀られている。

牛頭天王には、疫病を鎮める強い力を持つ疫病神、消厄除災を祈願する信仰などの考えがあるが、疫病流行など不慮の災厄に悩まされた人々が信仰を続けてきて出来上がった姿のようである。

社伝によれば明治初期に「天王さん」は「天皇さん」に発音が通じる恐れがあるとのことで「素鷲神社」と社名を改めたとしているが、神社から仏教的



素鷲神社



な要素を排除しようとした明治初年の神仏分離令が要因かとも考えられ歴史のひとつコマが伺い知れる。

江戸期の松江藩で疱瘡が流行した折には七代藩主松平治郷（不昧）公（1751~1818）から疱瘡快癒の報賽のため「飯田天王神社」の社号額が寄進された。

これも牛頭天王の疫病を鎮めるという御利益を祈念してのことではないかと思われる。当神社のお祭りのお餅を頂くと風邪に罹らないと小さいころによく言われた、コロナ禍のこの頃ご利益にあやかりたいと思う。

地域自主組織からのお知らせ

大東地区
自治振興
協議会

飲食片付け作業 登録スタッフ募集

- ◆作業内容：大東地域交流センターでの懇親会等の後片付け・清掃作業
- ◆募集期間：随時登録
- ◆その他：申込及び勤務条件等の問合せ先
電話 43-2130



大東地区
自治振興
協議会

常勤・非常勤 職員職員の募集

- ◆募集人数：常勤職員（1名）非常勤職員（若干名）
- ◆業務内容：事務局業務および地域交流センター等の施設管理業務
- ◆雇用期間：2023年4月1日～2025年3月31日
- ◆申込締切：2023年2月17日（金）
- ◆その他：申込及び勤務条件等の問合せ先
電話 43-2130

大東地区振興
あいあい募金
運営委員会

2023年度 「まちづくり事業」の募集

「大東地区振興あいあい募金」の寄付金を活用した「まちづくり事業」を募集します。

- ◆対象：10名以上の会員を有する大東地区内の活動団体
- ◆事業：地域振興に資する事業
- ◆金額：5万円以内の助成金
- ◆受付：2023年2月13日～2023年4月21日
- ◆申込み：大東地域交流センター内事務局
電話 43-2130

大東生涯学習
運営委員会

山陰中央新報社出前講座 「おとなの新聞教室」 参加者募集

- ◆日時：2月16日（木）午前10時より
- ◆会場：大東地域交流センター
- ◆参加費：無料
- ◆内容：取材や編集の裏話、新聞を読むコツなど
- ◆申込み：2月3日（金）までに事務局に電話申し込み
電話 43-2130





こやま かずこ
小山 和子さん (大木原自治会)

卯年「飛躍の年」、冒頭を飾って頂くのは「モラ」の作成に
取り組みその存在を沢山の人に知ってもらいたいと作品展を
開くなど時間を惜しみ「モラ」の作成に情熱を傾けるほか、
グランドゴルフを楽しみ健康管理にも気を配り毎日充実した
日々を送られている小山和子さんを自宅にお尋ねしました。

Q 先ず、「モラ」について伺います。

「モラ」はパナマの先住民の民族衣装をもとにした色鮮やかな手芸で太陽や月、動物などがモチーフになっています。原色の布地を重ねて切り抜くなどしてカラフルな模様を表現したもので民族手芸ですね。

Q いつ頃からまた、「モラ」との出会い?

約8年ほど前、伯母がモラ手芸をやっていて安来市へその作品展を見に行った時「これは凄い！」と感動しました。それまでパッチワークをしていましたが全然違う手芸で驚きました。講師の資格を持っていた伯母の話聞きながら自分も「是非やってみよう。」と思い始めたのがきっかけです。

その伯母は亡くなりましたが、保管されていた図案やら遺作の一部を頂き、更に「すごい！」と実感、「私もやってみよう！」と決心しました。

5段階の通信教育で私も講師の資格を取らせて頂きました。70種類以上の色の中から色と布地を選択、数枚の布を重ね合わせて細かく縫い上げる。数々の工程を経て出来上がります。

何度か京都に赴き研修、技術の向上に努めました。

ひとつの作品を仕上げるのに半年以上かかることもしばしば、作りながら「どんなものになるかしら？」と楽しみながら作ります。手間もかかります。根気と家族の協力、そして好きなことに打ち込めることを幸せに感じます。

時間を惜しむため家事がおろそかになることも? そんな時はご主人の出番ですか。なるほど、さすがです。

Q 昨年11月大東地域交流センターで作品展を開催されましたが。

これまでの作品を沢山の方に見て頂きたいと約50点を展示させて頂きました。

これには300名を超える多くの方に観ていただき本当に感謝しています。

額装することで作品がより一層映えてくること、大きさや色合い、デザインの内容によって配置を考えること等、作品展示に関わって頂いた多くの方には感謝しかありません。

大成功でしたね。来館された方は「素晴らしい! 凄いね! 私にはようできんわ」と感嘆の声ばかりでしたよ。

Q ガーデニングもお好きなようですが?

花が大好き、特にバラが大好きでね、色々な種類のバラを植え楽しんでます。

色々な花や木々を好きなように配置、四季折々に咲く花を愛でています。次は何をどこへ植えようかと考えるのも楽しいです。

Q グランドゴルフも楽しまれていますが。

毎朝起きると空を見上げます。晴れているとヨッシャ今日も頑張るぞ!とウキウキします。

月水金と出かけます。毎回色々な人との出会いがあり、交流・会話が出来るいいですね。

軽い運動になるし、ボケ防止にもなるし、健康管理にはもってこいです。

ほんとに楽しいです。時には自慢の野菜をくださる方もあります。ありがたいことです。元気ならずっと続けたいです。

若い時からモノ作りが好きでね、木工クラブで菓子鉢やら皿等を作ったり、又ご好意により機織りもさせて頂き出来上がると嬉しかったですね。特に布が大好きで見るとこれって何をしようかと想像がふくらみます。



天気が良ければ外で、雨なら家で、やることは沢山、ポーっとしてる暇はない。モラについても売って欲しいと頼まれるけど決して手放したくない。愛情をかけた貴重なもので我が子のような気がして……。元気で健康で長生き、年齢的にも遠くへの旅行は無理、今は近くの温泉で我慢、「夫婦二人で一人前です。」と謙遜。 いえいえ「二人三脚」で100万馬力ですよ。

「この歳になって主人にあれこれ注文はつけません。」とも。これはありがたい。この思いやりをどっかの奥さんに伝えたい。

(記、西村 武)



- ・大東町 (西 町) 戸谷純代 様 (香典返し)
- ・大東町 (大木原) 小山和子 様 (一般寄付)
- ・大東町 (清 田) 千原孝通 様 (見舞返し)
- ・大東町 (本 町) 石川 繁 様 (香典返し)

ご寄付に感謝
致します

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域の絆を深め、支えあう活動に対する補助金等に活用させていただいております。

大東地区振興あいあい募金運営委員会 (TEL: 43-2130)

■令和4年12月末現在の人口・世帯数

【()内は対前々月比】

項目	雲南市	大東町	大東地区
総人口	35,738人 (-161人)	11,392人 (-59人)	3,405人 (-13人)
男性	17,231人 (-82人)	5,563人 (-24人)	1,650人 (-2人)
女性	18,507人 (-79人)	5,829人 (-35人)	1,755人 (-11人)
世帯数	13,589世帯 (-7世帯)	4,119世帯 (+1世帯)	1,278世帯 (+6世帯)
高齢化率	40.27% (+0.06%)	40.29% (+0.06%)	—

資料：雲南市HPより